

第 3 回総務文教常任委員会 会議記録

日 時	開会	令和 4 年 9 月 7 日 (水) 午前 9 時 55 分				
	休憩	11:15～11:25、11:52～12:57				
	閉会	令和 4 年 9 月 7 日 (水) 午後 2 時 15 分				
会議場所	斜里町総合庁舎 3 階 委員会室					
出席委員	委員長	久 野 聖 一		委員	久 保 耕一郎	
	副委員長	木 村 耕一郎		委員	若 木 雅 美	
	委員	今 井 千 春		委員	海 道 徹	
欠席委員	なし					
説 明 員	副町長	北 雅 裕		総務部長	増 田 泰	
	企画総務課長	松 井 卓 哉		財政課長	鹿 野 能 準	
	環境課長	南 出 康 弘		総務部参事	鳥 居 康 人	
	会計管理者	伊 藤 菜 穂 子		税務課長	結 城 み どり	
	ウトロ支所長	高 橋 正 志		選管局長	村 上 和 志	
	教育部長	馬 場 龍 哉		生涯学習課長	菊 池 勲	
	ゆめホール知床館長	武 智 良		博物館長	佐 々 木 剛 志	
	図書館長	大 野 信 也				
参 考 人						
傍聴者数	一 般 者	名	報 道 関 係 者	名	議 員	名
事務局職員	事務局長 平田 和司		議事係長 竹川 彰哲			
<p>総務文教常任委員会を開催したので下記により記録する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 9 月定例会議案件について</p> <p>(1) 総務部所管案件について (9:56～11:52)</p> <p>(説明者：説明・提案内容)</p> <p>①令和 3 年度決算認定について(説明省略～質疑なし)</p> <p>②一般議案：松井企画総務課長～説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・斜里町地域福祉計画審議会設置条例の一部を改正する条例について～質疑なし ・斜里町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例について～質疑なし ・斜里町健康増進計画審議会設置条例の一部を改正する条例について～質疑なし <p>③補正予算</p> <p>(説明者：鹿野財政課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・斜里町一般会計補正予算 						

- ・斜里町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3回）～質疑なし
- ・斜里町国立公園内森林保全事業特別会計補正予算（第1回）～質疑なし
- ・斜里町公共下水道事業特別会計補正予算（第2回）～質疑なし
- ・斜里町介護保険事業特別会計補正予算（第2回）～質疑なし
- ・斜里町後期高齢者医療特別会計補正予算～質疑なし
- ・斜里町行院事業会計補正予算（第2回）～質疑なし
- ・斜里町水道事業会計補正予算（第2回）～質疑なし

【質疑】

海 道：廃棄物処理費について、リサイクルセンターで働いている人達、ほかにもいろいろあるが高齢化が進んでいる。人員体制づくりの考え方についてどう考えているか。

鳥 居：リサイクルセンターだけでなく、様々な場面での高齢化が進んでいることは承知している。このような状況は年金受給年齢の高齢化による。若い年寄りが現役で働ける状況にあり、このような結果、高齢者ばかりになっている状況にある。このため障がい者雇用なども含めて考えている。

海 道：高齢者勤労センターでも人員確保が大変な状況にあることは聞いている。もう一点聞かすが、働いている人たちのなかでの人間関係についてはどんな感じか。人によっては悩みを持っている人もいると思うが。

鳥 居：働いている人たちの人間関係までは承知していないが、難しい面はあるのも確かだとは思ふ。

海 道：遊覧船事故に関して、ボランティアの人達への支援として100万円を支出するが、ウトロの漁師など捜索に出た方々への支援というものはないのか。

部 長：救難所の捜索に関わる金銭的な部分では保険の対象になるという事を聞いており、その金額の明示がまだされていない状況にある。まずは保険の対象になるという事なので、それらが判明した後、それでも必要な状況であれば基金からの支出という事も考えていくことになる。

海 道：民間ボランティアには出しても漁師には出さないという事か。

増 田：保険の対象となっているので、それがならないときには考えるということ。

海 道：100万円の根拠は？

増 田：現時点では4回分の備船料としている。実際には40万円くらいだが、ヒグマ対策費用なども含んだ総体的な額としている。

海 道：ボランティアの考え方は？

部 長：ボランティアを町から要請したわけではなく、今後においても要請はしない。

今回の支援については寄附者の意向や家族からの意見なども相対的に受けて支出することとした。

若 木：個人版ふるさと納税に関して、返礼品の率に変更するという事は企画費のアップのためか

松 井：返礼品の率は通常30%とされているが、実は26%程度で見えていた。というのは「一社しゃり」の手数料分を3%程度見えていたという事があるが、これを変更することで全体的な返礼品の質を上げることとしているもの。価格が上がったとかそういうことではない。

若 木：事業継続緊急支援事業について、20%というのは何と比較してのものか

部 長：前年の売上げ月との比較による。もう一つには上昇率もある。

副町長：売上げについては2018年11月から2020年3月までの間と去年の11月から3月までとなっている。

若 木：斜里町内で200社程度となるとほとんど入るのでは？

部 長：原課ではそう捉えている。

若 木：デジタルクーポンは参加業者どれくらい。取り組みによる負担感というものもあると思うがどうか。

部 長：業者数に関して具体的な数字は持ち合わせていない。商工会を通じて募集している。負担という面では今回のものでは負担となるものはない。ただし、今後においてもこの手法を継続していくという事になれば負担という事も生じてくる。

副町長：現在、斜里町においてはポテトカードしかない状態、発展性という事を考えていった場合、このままで良いという事にはならない。このことは行政、商工会、事業者についても同じように感じている。今回の事業によってどのように活かしていけるのかという事を確かめる意味でも重要である。

久 保：今回の事業でどのような効果があるのかも含めて見極めるという事か。

副町長：そのとおり。正直には判らない部分も多い。

久 保：確かに現状では、いろいろな取り組みもある中で、他にもいろんなことをやっているのは判る。導入に関しての初期投資はどれくらいかかるのか。

部 長：初期投資としてはやはり数十万から数百万は係る。しかし、町民のみならず他町から来た人でもすぐに利用できるという面では有効な手法と考える。今回に関しては事業者への支援になればと考える。

アプリを入れる必要もないということからも選定した。

久 保：水産で行なっているアンケートではQRコードを利用した方法も行なっている。この件に関しては本会議でも聞く。

若 木：新型コロナ給付金に関して、本省繰り越し分と今回の分での事業内容について、ミシン目はあるのか。

鹿 野：ミシン目はここには出てこないが、実際にはある。

若 木：先般、給食費分や事業者の燃料などあったと思うが。

鹿 野：今時点での振り分けではなく、申請時に整理することとなる。

部 長：事業のミシン目が明確には分けられていない。

久 野：厚生病院の負担金について、当初6000万円程度という事だったが、最初の判定区分の中で予想できなかったのか。

鹿 野：当初5000万円に抑えるという事で、もう一つには6500万という数字もあり、1500万を網走市が負担するという事だった。

久 野：このように負担が増えるのは赤字という事と思うがその要因は？

部 長：総務ではその辺までは押さえていない。

副町長：要因は様々あるようだ。聞いているのは医師の問題や厚生病院全体の診療に係る部分、ま

た看護師の人材確保に係る部分など多々あるようである。

久野：消防費に関して、コンプライアンス審議員の関係、何人いて何回分か。

副町長：消防議会でのことになるが、小清水、清里に合わせて今回補正する。

④人事案件

- ・人権擁護委員候補者の推薦について 了
- ・固定資産評価審査委員選任の同意を求めることについて 了
- ・斜里町教育委員会委員任命の同意を求めることについて 了

⑤協議案

【質疑】

海道：DX推進に関して推進室を総括するのはどこになるのか

副町長：人事に関わることにもなるが、総務部内に置くこととなるので、総括する立場として

(2) 教育委員会所管案件について

(説明者：説明・提案内容)

- ①補正予算 菊池生涯学習課長、武智公民館長、佐々木博物館長

(質疑)

木村：トイレの改修事業に関して、ゆめホール、図書館で多目的トイレはあると思うが博物館はどうだったか。

佐々木：本館と交流記念館にある。

木村：最近、高齢者などでは紙おむつを付けている人も増えており、外出の際にはトイレなどで捨てる場所がないため、持ち帰るなどしなければならない。このような場合にサンタリーボックスの必要性が感じられる。

いろいろなところで聞いてはいるが、どこもあるというが、大きさが小さく使えない。やはりある程度の大きさが必要なので、そういうところを考えてほしい。

②人事案件：馬場教育部長説明

- ・斜里町教育委員会委員任命の同意を求めることについて 了

～行政職員退席後、委員のみ～

2. 町内所管事務調査について

- ・委員長から日程(案)調査先について確認が打診された。
- ・事務局から10月の日程について説明した結果、10月18日(火)と決定した。

(決定事項)

- ・日程は10月18日(火)とした。
- ・調査箇所については定例会議会期中に委員会開催して決定することとした。

(調査箇所に係る主な意見)

久 野) 朱円小学校農業収蔵施設

海 道) ウトロ野営場(トイレ環境)、夕陽台の湯、研修施設

久 野) 斜里中学校～学力向上対策について

3. その他

- ・今年 of 道内所管事務調査の報告書について、参加されなかった委員(海道、今井)から何か意見があれば、盛り込むこととしたいがどうか～なし
- ・総務文教常任委員会での4年間の総括として、学力向上、高校魅力化といった教育関連の課題について報告書をまとめていくこととしたい。

資料：

03【総務・資料0】R4.9 説明資料表紙

03【総務・資料1】第26号_斜里町地域福祉計画設置条例の一部改正

03【総務・資料2】第27号_斜里町子ども子育て会議条例の一部改正

03【総務・資料3】第28号_斜里町健康増進計画審議会設置条例の一部改正

03【総務・資料4-1】R4.9 補正予算説明書

03【総務・資料4-1】R4.9 補正予算説明書

03【教育委員会・資料0】R4.9 説明資料表紙

03【教育委員会・資料1】補正予算

03【教育委員会・資料2】人事案件

音声データ：04 [音声] 220907_第3回総文委員会